

平成 2 3 年

赤平市議会第 1 回臨時会会議録 (第 1 日)

2月16日(水曜日) 午前10時00分 開 会
午前10時31分 閉 会

○議事日程 (第 1 号)

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
- 日程第 2 会期決定の件
- 日程第 3 諸般の報告
- 日程第 4 議案第 387号 平成22年度赤
平市一般会計補正予算
- 日程第 5 議案第 388号 平成22年度赤
平市介護保険特別会計補正予算
- 日程第 6 議案第 389号 平成22年度赤
平市病院事業会計補正予算

10番 獅 畑 輝 明 君

○欠席議員 1名

7番 林 喜代子 君

○説 明 員

市 長 高 尾 弘 明 君
 教育委員会委員長 田 口 敏 弘 君
 監 査 委 員 小 椋 克 己 君
 選挙管理委員会
 委 員 長 壽 崎 光 吉 君
 農業委員会会長 野 村 繁 君

○本日の会議に付した事件

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
- 日程第 2 会期決定の件
- 日程第 3 諸般の報告
- 日程第 4 議案第 387号 平成22年度赤
平市一般会計補正予算
- 日程第 5 議案第 388号 平成22年度赤
平市介護保険特別会計補正予算
- 日程第 6 議案第 389号 平成22年度赤
平市病院事業会計補正予算

副 市 長 浅 水 忠 男 君
 総 務 課 長 町 田 秀 一 君
 企 画 財 政 課 長 伊 藤 寿 雄 君
 税 務 課 長 吉 村 春 義 君
 市 民 生 活 課 長 栗 山 滋 之 君
 社 会 福 祉 課 長 伊 藤 嘉 悦 君
 介 護 健 康 推 進 課 長 斉 藤 幸 英 君
 産 業 課 長 菊 島 美 時 君
 建 設 課 長 熊 谷 敦 君
 上 下 水 道 課 長 横 岡 孝 一 君
 会 計 管 理 者 保 田 隆 二 君
 消 防 長 中 村 高 庸 君
 市立赤平総合病院
 事 務 長 實 吉 俊 介 君

○出席議員 9名

- 1番 五十嵐 美 知 君
- 2番 若 山 武 信 君
- 3番 谷田部 芳 征 君
- 4番 穴 戸 忠 君
- 5番 太 田 常 美 君
- 6番 北 市 勲 君
- 8番 植 村 真 美 君
- 9番 鎌 田 恒 彰 君

教 育 委 員 会 教 育 長 渡 邊 敏 雄 君
 " 教 育 課 長 相 原 弘 幸 君
 監 査 事 務 局 長 下 村 信 磁 君
 選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局 長 町 田 秀 一 君

農業委員会
事務局 長 菊島美時君

○本会議事務従事者

議 会 事務局 長 大 橋 一 君
" 総務議事 野 呂 律 子 君
担当主幹
" 総務議事 渡 邊 敏 一 君
係 長

(午前10時00分 開 会)

○議長(獅畑輝明君) これより、平成23年赤平市議会第1回臨時会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

○議長(獅畑輝明君) 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第78条の規定により、議長において、5番太田議員、8番植村議員を指名いたします。

○議長(獅畑輝明君) 日程第2 会期決定の件を議題といたします。

今期臨時会の会期は、本日1日といたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と言う者あり)

○議長(獅畑輝明君) ご異議なしと認めます。

よって、会期は本日1日と決定いたしました。

○議長(獅畑輝明君) 日程第3 諸般の報告であります。

事務局長に報告させます。

○議会事務局長(大橋一君) 報告いたします。

諸般報告第1号でございますが、市長から送付を受けた事件は3件であります。

本会議に説明のため出席を求めた者につきましては、記載のとおりであります。

次に、本日の議事日程につきましては、第1号のとおりであります。

次に、議員の出欠席の状況でございますが、本日は林副議長が欠席であります。

以上で報告を終わります。

○議長(獅畑輝明君) 日程第4 議案第387号平成22年度赤平市一般会計補正予算、日程第5 議案第388号平成22年度赤平市介護保険特別会計補正予算、日程第6 議案第389号平成22年度赤平市病院事業会計補正予算を一括議題といたします。

本案に関する提案理由の説明を求めます。企画財政課長。

○企画財政課長(伊藤寿雄君) [登壇] 議案第387号平成22年度赤平市一般会計補正予算(第7号)につきましてご説明申し上げます。

今般の補正予算の主な内容でございますが、平成22年11月26日に可決された国の緊急総合経済対策補正予算の地域活性化交付金並びに平成22年12月7日に決定された普通交付税の再算定による追加交付額を財源として経済対策事業を行おうとするものであります。

それでは、提案の趣旨をご説明申し上げます。平成22年度赤平市の一般会計補正予算(第7号)は、次に定めるところによります。

第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ8,329万9,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ92億726万3,000円といたします。

第2項、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」によります。

第2条、地方自治法第213条第1項の規定により、翌年度に繰り越して使用することができる経費は、「第2表 繰越明許費補正」によります。

1ページをお願いいたします。第2表の繰越明許費補正の追加といたしまして、地域活性化交付金事業のうち納期あるいは工期などの関連から、本年度内に執行することが難しく、翌年度に繰り越しせざるを得ない保育所施設整備事業ほか7事業の予算を繰り越すものであります。また、右奈江沢線災害復旧工事でございますが、工事に伴う迂回路等を確保するには右ナエ川の災害復旧工事完了後の着工となるため、同じく本年度内に予算執行することが難しく、繰り越すものであります。

次に、事項別明細書によりご説明申し上げます。4ページをお願いいたします。歳入であります。款9 地方交付税、項1 地方交付税、目1 地方交付税として2,332万6,000円の増額でございますが、平成21年度の精算並びに平成22年度の所得税を初めとする

国税五税の自然増を財源として、普通交付税の雇用対策・地域資源活用臨時特例費の増額や調整額の復活による再算定に基づく追加交付金であります。

同じく款13国庫支出金、項2国庫補助金、目1総務費国庫補助金、節4地域活性化交付金（きめ細かな交付金）として4,832万3,000円の増額であります。国の緊急総合経済対策に基づき地域の活性化ニーズに応じた事業に要する費用に対するの交付金であります。同じく節5地域活性化交付金（住民生活に光をそそぐ交付金）として1,165万円の増額であります。きめ細かな交付金と同様に国の緊急総合経済対策に基づくもので、これまで住民生活にとって大事な分野でありながら光が十分に当てられてこなかった分野の事業に要する費用の交付金であります。なお、本補正額は第1次交付限度額であり、第2次交付が予定されております。

次に、6ページをお願いいたします。歳出であります。款2総務費、項1総務管理費、目5財政管理費、節25積立金として205万円の減額であります。今回の補正予算による歳入歳出の差引不足額を財政調整基金で調整するものであります。

同じく目15地域活性化交付金事業費として8,334万9,000円の増額であります。説明欄をごらんいただきたいと思います。最初に、きめ細かな交付金事業費として保育所施設整備事業の816万1,000円あります。文京保育所のシャワー室の新設、屋外スペースのゴムマット設置、収納棚の改修等に要する工事費等、また若葉保育所のホールの床張りかえ、手洗い場の拡充等に要する工事費等であります。各児童館施設整備事業の52万3,000円あります。照明設備や建具の修繕料であります。フラワーセンター施設整備事業の441万円あります。一部天井からの雨漏りが発生しているため、屋根を補修するための工事費であります。産業活性化支援事業の518万1,000円あります。産業フェスティバル等に活用する軽量簡易テントやテーブル、パイプいす等の備品購入費であります。市営住宅補修事業の1,730万円あります。白樺第一、第二団地の屋根

及び煙突の補修工事費であります。コミュニティ広場改修事業の600万円あります。ステージ及び附帯設備の塗装や木製ベンチを樹脂製に交換する補修工事費であります。東公民館施設整備事業の351万4,000円あります。講堂の内装張りかえや和室の畳の張りかえ、会議室のブラインドを取りかえるための工事費等あります。病院事業会計繰り出しの1,905万8,000円あります。レントゲン撮影した画像をモニターを通して外来や病棟で診断するシステム導入に対する経費として支出するものであります。

次に、住民生活に光をそそぐ交付金事業費あります。最初に炭鉱遺産保存・継承事業の129万9,000円あります。炭鉱で実際に利用されていた機械が保存されている自走杵工場の壁を補修する経費として赤平コミュニティガイドクラブTANtanへ助成するものであります。発達障害児支援体制整備事業の39万1,000円あります。子育て支援センターでの発達障害児支援を強化するための備品購入費あります。心の健康対策事業の183万円あります。自殺予防に向け保健師による健康相談等を行うための車両購入費や啓発用のパンフレット製作費あります。介護保険特別会計繰り出しの584万円あります。孤独死防止等に向け訪問活動車両2台の購入費や元気な高齢者をはぐくむための運動器具の購入、さらに独居高齢者や65歳以上の高齢者のみの世帯のために救急情報キットを購入する経費を繰り出すものであります。図書館図書管理システム整備事業の541万6,000円あります。図書の蔵書管理や自宅からインターネットを通じて図書を検索し、予約が行えるシステムを構築するための委託料並びに備品購入費あります。小学校図書館整備事業の268万5,000円、中学校図書館整備事業の174万1,000円あります。各学校の図書館の図書及び書棚を整備する備品購入費あります。

次に、8ページをお願いいたします。款2総務費、項2徴税费、目2賦課徴収費、節23償還金利子及び割引料として200万円の増額につきましては、経済

対策以外の補正予算となりますが、相続税が課税された年金払いの保険金に所得税を課すのは違法であるとの最高裁の判決に基づく住民税の還付金であります。

次に、議案第388号平成22年度赤平市介護保険特別会計補正予算（第3号）につきまして、提案の趣旨をご説明申し上げます。

平成22年度赤平市の介護保険特別会計補正予算（第3号）は、次に定めるところによります。

第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ584万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ12億8,900万6,000円といたします。

第2項、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」によります。

次に、事項別明細書によりご説明申し上げます。4ページをお願いいたします。最初に、歳入であります。款5繰入金、項1他会計繰入金、目1一般会計繰入金として584万円の増額であります。一般会計補正予算でもご説明したとおり住民に光をそそぐ交付金事業費として一般会計から繰り入れるものであります。

6ページをお願いいたします。歳出であります。款3地域支援事業費、項1介護予防事業費、目1介護予防特定高齢者施策事業費として136万3,000円の増額であります。虚弱な高齢者の見守りや健康指導等を行うための訪問用車両の購入に関連する経費であります。

同じく目2介護予防一般高齢者施策事業として258万7,000円の増額であります。介護予防に関する幅広い知識の普及啓発や認知症の掘り起こし、孤独死防止に向け高齢者世帯の実態を把握し、相談や福祉及び介護者等の各種サービスの周知並びに提供を行うための訪問車両の購入に関する経費、また元気な高齢者をはぐくむことや介護予防、高齢者の閉じこもり回避を目的に運動教室に必要な運動健康器具を購入するものであります。

8ページをお願いいたします。同じく項2包括的

支援事業・任意事業費として189万円の増額であります。かかりつけ医や薬剤情報、持病等の医療情報や緊急時の連絡先などを専用の容器に入れ自宅に保管し、万一の救急時に備える救急医療情報キットを購入し、65歳以上の高齢者が居住している世帯、または身体障害者や健康に不安のある世帯の中で希望される世帯に対し配付するものであります。また、使用方法をわかりやすく解説したパンフレットも作成してまいります。

次に、議案第389号平成22年度赤平市病院事業会計補正予算（第2号）につきまして、提案の趣旨をご説明申し上げます。

第1条、平成22年度赤平市病院事業会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによります。

第2条、予算第4条に定めた資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正いたします。収入といたしまして、第1款資本的収入の補正予定額1,905万8,000円を増額し、1億6,822万9,000円といたします。

支出といたしましては、第1款資本的支出の補正予定額1,905万8,000円を増額し、3億6,589万4,000円といたします。なお、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額1億9,766万5,000円は、当年度損益勘定留保資金1億1,171万円及び流動資産8,595万5,000円で補てんするものといたします。

2ページをお願いいたします。平成22年度赤平市病院事業会計予算実施計画について申し上げます。資本的収入及び支出であります。収入の款1資本的収入、項1出資金、目1他会計出資金として1,905万8,000円を増額し、1億6,810万8,000円とし、一般会計出資金の増額を見込むものであります。

次に、支出につきましては、款1資本的支出、項1建設改良費、目1固定資産購入費として1,905万8,000円の増額であります。医療画像情報システムの導入に伴う器具及び備品を購入するものであります。

次に、3ページの資金計画につきましては、説明を省略させていただきます。

4ページをお願いいたします。平成22年度赤平市

病院事業予定貸借対照表であります。5ページの6、剰余金、(2)、欠損金に記載のとおり当年度純利益は9,188万3,000円を見込むものであります。

以上、議案第387号から第389号まで一括してご提案申し上げますので、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○議長（獅畑輝明君） これより、一括質疑に入ります。質疑ありませんか。北市議員。

○6番（北市勲君） ただいま補正予算の説明いただきました。1点だけお聞きしたいのですが、病院事業に繰り出す金額の中で、画像システムを購入すると、こういうことなのですが、今まではフィルム等は別に保管してその都度職員が運んできた。今度は、それが各診察室、病棟含めてモニターでもって見られるということではかなりスピードアップがされるだろうと。そういう意味で非常に期待しているところがございますけれども、先ほどの説明でレントゲン写真としかおっしゃらなかったのですが、これCTの写真などはこの中に組み込まれるのかどうか、それから今までの過去にあった写真をこの中に組み込むのかどうか、それからモニターの台数が実は外来でも診療をしていない科もありますけれども、どの程度の台数をモニターとして設置するのか、もう少し細かく教えていただきたいと思っております。

以上です。

○議長（獅畑輝明君） 病院事務長。

○市立赤平総合病院事務長（實吉俊介君） 3点ばかりご質問いただきました。CTにつきましては、現在範囲に入っておりません。それと、過去の部分については、それも入っておりません。それと、3点目の台数ですが、医局、外来、病棟を含めまして28台を予定しております。

以上です。

○議長（獅畑輝明君） 北市議員。

○6番（北市勲君） どうもありがとうございます。

今CTの写真は入れないということなのだけれども、ということは一般レントゲン写真だけということですね。それから、過去のも入れないとなると、

これからのことであって、やはり今来ている患者さんは過去のこともかなり情報があるわけですから、その辺のところについてはなぜやれないのか、やらないのか、ちょっと説明していただきたいと思うのですが。

○議長（獅畑輝明君） 病院事務長。

○市立赤平総合病院事務長（實吉俊介君） 現時点のシステムと資金の関係上、新規で導入するところの部分だけになっています。ただ、過去の部分については今後検討していきたいというふうには考えております。

以上です。

○議長（獅畑輝明君） 植村議員。

○8番（植村真美君） 質疑をさせていただきます。

一般会計に伴います歳出の部分で、きめ細やかな交付金事業費の中と住民に光をそそぐ交付金事業の中で2点にわたって質疑をさせていただきます。7ページなのですが、さきにありました委員会の報告の中にも私のほうで質問させていただいた部分がありましたので、その経過も含めてちょっと説明いただきたいのですが、コミュニティ広場の改修事業ということで、先ほどの説明の中にはベンチの修繕、交換ということのみ発表されていましたが、委員会で当初ステージの塗装であったり、そのほかの修繕も含めてということのご意見があった中で、火まつり会場がかわりまして火の演出の効果であったり、流れというものが前の赤平小学校のグラウンドを使っているときよりも大変今苦労して担当の方たちがやっております。その中でそれを配慮したステージのご検討をということで質問させていただいた経緯がございます。それと、この事業を含めまして市民の方たちにどれだけいろんなご意見を聞きながら、この事業費を決めているのかということもあった中で、その後そういった担当者の方たちと協議を進めた経緯があるのか、それと火文字の、火まつりの演出に関しましても何かその辺の考慮、配慮はされているのかというのを1点お聞かせいただきたいと思っております。

あとは、住民に光をそそぐ交付金事業費の中の図書館のシステムの整備事業なのですが、当初上げられていた経費よりも若干上乘せされているのですが、この辺の経緯をお知らせいただきたく思います。

以上です。

○議長（獅畑輝明君） 建設課長。

○建設課長（熊谷敦君） コミュニティ広場の件についてお答えさせていただきます。

コミュニティ広場の今回の工事の内容についてですが、塗装と、それとベンチの補修というのが主な内容でございます。委員会の中でご質問のあった火まつりのためのフック等の構造物についてのご質問だと思われそうですが、それにつきましては産業課を通じて今後検討していきたいと思っております。余り費用がかからないような内容だと思われしますので、設置に向けて前向きに検討してまいります。

○議長（獅畑輝明君） 教育課長。

○教育課長（相原弘幸君） 図書館のシステムですけれども、当初の見積もりよりふえているのは学校図書室との将来的なオンライン化というものも視野に入れた中で、そういったものを入れたほうが良いということで、そういったものを組み込むために少し増額になったということです。よろしくお願ひします。

○議長（獅畑輝明君） 宍戸議員。

○4番（宍戸忠君） 何点かご質問したいと思ひます。

国のほうでいろいろな事情で交付金は再交付するということで説明ありました。しかし、今の不況の状況の中では、この交付金だけではなかなか経済の活性化にならないと、これはもう明らかです。しかし、来たものは有効に使うと。そのために担当の方々が計画を直ちに立てて、直ちに報告することで大変ご苦労だったなと思ひますが、しかしこれは精いっぱいの日常の生活の中での行政の中でのプランだったなというように思ひますが、これ有効に使うものと同時に、このほかにどうしてもこれはやりたいたいということがあつたのではないかと思ひますが、

これで全部ではないと思ひますが、しかしまだまだ不足だということではございせんか。それが1つ。

それから、せんだつても総務委員会でも報告ありまして、その中でもお聞きしてまいりました。自殺予防の対策でいろいろと検討を深めてまいります。その対象者をどういふふうに考へているのかなと思ひます。ここでは、近隣の自治体の中でも高い水準だといふふうな報告もありました。ですから、どういふ方々を対象にした対応を考へているのかと。これが1つ。

それから、ひきこもり、こつう関係のところでの保健師の派遣とか、車を配置して訪問すると。これ大変な苦勞なのです。この辺のところをどの辺まで対応していくのか、その辺のところをちよつとお聞きしておきたいと思ひます。

それから、医療の関係ですが、画像システムが導入される予定です。これは、新機械が入りますとなかなかそれを完全にマスターするのは大変です。技術習得状況は、どういふプランを持って行われるのか、それぞれについてお聞きしたいと思ひます。

とりあえず以上です。お願ひします。

○議長（獅畑輝明君） 企画財政課長。

○企画財政課長（伊藤寿雄君） 私のほうから1点目の経済対策関連について、これで十分かという部分があります。当然当市の状況を考へますと、まだまだ不十分であるといふことが言えると思ひます。ただ、先ほど補正予算の中でもご説明申し上げた、例えば高齢者等の見守り等を含めたこつう訪問回数をふやすといふ部分では人員配置といふものが必要になつてまいりますが、こつう人件費の部分は今回の補正では間に合はないといふこともありますし、こつう適正な人員といふものを体制づくりを進めていかなければならないといふことで、これらについては新年度の体制づくりの中で人的配置といふものを当然考へてまいらなければなりませんし、今回特に光をそそぐ交付金のほうについてはソフト事業といふことでありますので、抜本的なこつうに効果が出るこつう内容ではなかろうかと思ひ

いますけれども、こういったために足を運び、実際に直接声をお聞きしたりというようなことがまさに今回の光をそそぐ交付金の趣旨に合う内容ではないかということで、今言いました体制づくりというのが今後新年度に向けて十分に整えていかなければならない課題であるというふうに考えております。

以上です。

○議長（獅畑輝明君） 介護健康推進課長。

○介護健康推進課長（齊藤幸英君） 自殺の関係でご質問をいただきました。対象をどのように考えているのかということですが、働き盛りの自殺というのが非常に多いというような状況になっております。そういった現在企業にお勤めされている方の中にもうつで悩んでいる、あるいはその前段状況という方のお話もお聞きしておりますので、そういった方も含めて対象にしていきたいと思っておりますが、実は3月5日に自殺予防講演会を開催する予定であります。やはり日本国内では、小中学生の自殺ということも新聞記事をにぎわしている状況がございますので、今回そういった心のケアを担当されているような教職員の方にもご案内を差し上げていただいて、私どもとしましては広い年代にわたって対策をしていきたいと、そのように考えております。

以上です。

○議長（獅畑輝明君） 病院事務長。

○市立赤平総合病院事務長（實吉俊介君） 先ほど画像診断システムについての技術の習得につきましては、メーカーから担当者に来ていただいて、きちっとした形で各医師とパラメディカルのところについては研修を行うことにしております。

それと、先ほどの北市議員のCTの件ですけれども、私勘違いしておりますして、CTの画像については範囲に入っております。画像診断することということになりますので、よろしく願いいたします。訂正しておわびいたします。失礼しました。

以上です。

○議長（獅畑輝明君） 穴戸議員。

○4番（穴戸忠君） 少ない予算ですけれども、先

ほど説明ありましたまさに住民が主人公の、その立場に立った施策を展開していくと。不十分な中でもそれにやっぱり撤するということがこれからも大事だと思います。そういうことを要望いたしたいと思っております。

以上です。

○議長（獅畑輝明君） ほかにありませんか。

（「なし」と言う者あり）

○議長（獅畑輝明君） 質疑なしと認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております議案第387号、第388号、第389号については、会議規則第36条第3項の規定により、委員会の付託を省略いたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

○議長（獅畑輝明君） ご異議なしと認めます。

よって、議案第387号、第388号、第389号については、委員会の付託を省略することに決定いたしました。

これより、一括討論に入ります。討論ありませんか。

（「なし」と言う者あり）

○議長（獅畑輝明君） 討論なしと認めます。

これをもって、討論を終結いたします。

これより、議案第387号、第388号、第389号について一括採決をいたします。

本案は、原案どおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

○議長（獅畑輝明君） ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案どおり可決されました。

○議長（獅畑輝明君） 以上をもって、本日の日程は全部終了いたしました。

これをもって、平成23年赤平市議会第1回臨時会を閉会いたします。

（午前10時31分 閉会）

上記会議の記録に相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成 年 月 日

議 長

署 名 議 員 (番)

署 名 議 員 (番)